

写真で綴る校外学習

例年ですと6月は大富小学校を離れて、教室では体験できない、ねらいに合った場所での校外学習が行われているはずですが、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大阻止の対応により、施設の見学ができないところや2学期に延期したものがあります。そんな中で、感染予防を図って実施した校外学習の様子を紹介します。

1年生は、学校探検の学習の後、通学路の様子について観察しました。駐在所のお巡りさんや林松寺の方など地域の方々との交流も大切な学習です。

2年生は、町探検の学習でさらに範囲を広げ、4日間かけて1～5区方面の施設やお店などを探検しました。いずれの日も好天に恵まれ予定通り学習を進めることができました。地域の方々のご協力を得て、楽しく充実した校外学習となりました。ありがとうございました。

3年生は社会科の学習で、6月25日(木)に市内めぐりに出発しました。合言葉は、「た(建物)・こ(交通)・む(昔のもの)・し(自然)」です。市内の土地の様子や誇れるものなど一日かけ、自分の目で確かめることができました。コースは学校→袋田水源地・空港・臨空工業団地→小田島地区→長瀬・城趾・お堀→公立病院・温泉・堂の前公園→東根小・大ケヤキ→東郷・果樹園・白水川ダム→高崎・ぶどう畑→あそびあランド→神町・駐屯地→大森小・消防署・工場→東根中部小・市役所・大型店舗→大富のルートです。コロナ対策として、4台のスクールバスで密接を避けての移動でした。



引継ぐイバラトミヨの世話

4年生が、昨年度、学習した成果をグループごとに3年生に発表しながら、イバラトミヨの世話を引き継ぎました。3年生は、どっこ水の側溝に住む横エビを捕まえて与えるなどイバラトミヨを観察しながら世話をしています。よく分からないことや新たな疑問は、地域の植松興悦先生をゲストティーチャーにお呼びして学習しました。



新しい先生紹介

学力向上支援員の大沼美樹先生が体調を崩され、5月にご退職されました。その代わりに先生として、奥山美香先生が7月からお勤めになりました。主に3～6年生の算数の指導に当たっていただきます。よろしくお願いいたします。



マンゴーで有名な宮崎県出身です。現在、三日町に住んでいます。元気な子どもたちと一緒に楽しく勉強したいと思います。よろしくお願いいたします。

創立130周年記念イベント

今年度、大富小学校は創立130周年を迎えました。子どもたちには、1学期の始業式で130冊の図書の本を読むことを勧めています。6月16日(火)には、全校での航空写真や全校や学年での集合写真を撮りました。

職員玄関の廊下には、昭和56年度に撮影された旧校舎と航空写真が展示されています。訪れる保護者や地域の方が懐かしく見入っている姿がありました。今回の撮影も、きっと子どもたちが大人になった時に懐かしく思い出を振り返るものとなることでしょう。

航空写真は、イバラトミヨをデザインに130を表しています。全員、マスクを着けての撮影もコロナ流行だったことを想起させるものになることでしょう。

